

市民意見等を踏まえた修正

修正 1

◆「労働生産性（全産業・第三次産業）」の表記は、並列では分かりづらいため、変更してはどうか

⇒以下のとおり、検証指標に係る文言を修正【冊子22、35ページ】

第3章 産業振興未来戦略で目指す姿と方策

2 戦略の目標（冊子22ページ）

旧		新	
労働生産性（全産業・第三次産業）		労働生産性（全産業・ <u>うち第三次産業</u> ）	
ダッシュボード	検証指標	ダッシュボード	検証指標
方策①産業基盤のポテンシャル開花	I 企業誘致件数 II 新規雇用創出数（誘致）	方策①産業基盤のポテンシャル開花	I 企業誘致件数 II 新規雇用創出数（誘致）
方策②学術研究都市の知の活用とGX・グリーン産業の推進	III 先端企業の集積・GX 関連の新ビジネス創出企業数 IV 再生可能エネルギー導入量	方策②学術研究都市の知の活用とGX・グリーン産業の推進	III 先端企業の集積・GX 関連の新ビジネス創出企業数 IV 再生可能エネルギー導入量
方策③生産性向上と新しい価値創造に向けたDX推進等	V 労働生産性（全産業・第三次産業） VI 雇用者一人当たりの雇用者報酬 VII スタートアップイグジティブ件数	方策③生産性向上と新しい価値創造に向けたDX推進等	V 労働生産性（全産業・ <u>うち第三次産業</u> ） VI 雇用者一人当たりの雇用者報酬 VII スタートアップイグジティブ件数
方策④DE&I 推進による誰もが活躍できる環境の整備	VIII 新卒学生の地元就職率 IX 就業率（女性・シニア・外国人）	方策④DE&I 推進による誰もが活躍できる環境の整備	VIII 新卒学生の地元就職率 IX 就業率（女性・シニア・外国人）
方策⑤アテンションを集めるブランディング	X 観光消費額・宿泊客数	方策⑤アテンションを集めるブランディング	X 観光消費額・宿泊客数
方策⑥メガリージョンの構築	XI スタートアップ資金調達額 XII スタートアップ誘致件数	方策⑥メガリージョンの構築	XI スタートアップ資金調達額 XII スタートアップ誘致件数

第4章 6つの横断的方策に基づく30の主な施策

【方策③】生産性向上と新しい価値創造に向けたDX推進等（稼げる企業づくり）

【数値目標】（冊子35ページ）

旧		新	
労働生産性（全産業・第三次産業）		労働生産性（全産業・ <u>うち第三次産業</u> ）	
ダッシュボード③ 稼げる企業づくり		ダッシュボード③ 稼げる企業づくり	
指標	現状	目標	目標
V 労働生産性	全産業 8,180千円/人 第三次産業 7,363千円/人 (R2年度)	全産業 9,000千円/人 第三次産業 8,000千円/人 (R15年度)	全産業 9,000千円/人 <u>うち第三次産業</u> 8,000千円/人 (R15年度)
VI 雇用者一人当たりの雇用者報酬	4,631千円/人 (R2年度)	5,000千円/人 (R15年度)	5,000千円/人 (R15年度)
VII スタートアップイグジティブ件数	-	3件 (R6~10年度)	3件 (R6~10年度)

修正2

◆12の検証指標の現状値と目標については、各方策のページにおいて個別に掲載されているが、全体像を把握しづらい

⇒以下のとおり、検証指標の目標一覧の図表を追加【冊子23ページ】

第3章 産業振興未来戦略で目指す姿と方策

2 戦略の目標

旧	新																																																													
	<p>検証指標の目標一覧</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>検証指標</th> <th>現状</th> <th>目標</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3" style="background-color: #e0ffe0;">方策①産業基盤のポテンシャル開花</td> </tr> <tr> <td>I 企業誘致件数</td> <td>290件 (R1~5)</td> <td>330件 (R6~10)</td> </tr> <tr> <td>II 新規雇用創出数(誘致)</td> <td>4,200人 (R1~5)</td> <td>5,100人 (R6~10)</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="background-color: #fff2cc;">方策②学術研究都市の知の活用とGX・グリーン産業の推進</td> </tr> <tr> <td>III 先端企業の集積・GX関連の新ビジネス創出企業数</td> <td>—</td> <td>先端企業集積 20社(R5~12) 新ビジネス創出 30社(R5~12)</td> </tr> <tr> <td>IV 再生可能エネルギー導入量</td> <td>436MW (R2)</td> <td>1,400MW (R12)</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="background-color: #d9e1f2;">方策③生産性向上と新しい価値創造に向けたDX推進等</td> </tr> <tr> <td>V 労働生産性(全産業・うち第三次産業)</td> <td>全産業 8,180千円/人(R2) うち第三次産業 7,363千円/人(R2)</td> <td>全産業 9,000千円/人(R15) うち第三次産業 8,000千円/人(R15)</td> </tr> <tr> <td>VI 雇用人当たりの雇用人報酬</td> <td>4,631千円/人 (R2)</td> <td>5,000千円/人 (R15)</td> </tr> <tr> <td>VII スタートアップイグジティブ件数</td> <td>—</td> <td>3件 (R6~10)</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="background-color: #fce4d6;">方策④DE&I 推進による誰もが活躍できる環境の整備</td> </tr> <tr> <td>VIII 新卒学生の地元就職率</td> <td>35.7% (R4)</td> <td>40.0% (R10)</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">IX 就業率 (女性・シニア・外国人)</td> <td>女性 79.8% (R4)</td> <td>女性 82.0% (R10)</td> </tr> <tr> <td>シニア 23.4% (R2)</td> <td>シニア 30.0% (R7)</td> </tr> <tr> <td>外国人 72.1% (R2)</td> <td>外国人 80.0% (R7)</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="background-color: #fff9c4;">方策⑤アテンションを集めるブランディング</td> </tr> <tr> <td>X 観光消費額・宿泊客数</td> <td>827億円・173万人 (R4)</td> <td>1,800億円・260万人 (R10)</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="background-color: #e0e0ff;">方策⑥メガリージョンの構築</td> </tr> <tr> <td>XI スタートアップ資金調達額</td> <td>—</td> <td>100億円 (~R9)</td> </tr> <tr> <td>XII スタートアップ誘致件数</td> <td>—</td> <td>50社 (~R9)</td> </tr> </tbody> </table>	検証指標	現状	目標	方策①産業基盤のポテンシャル開花			I 企業誘致件数	290件 (R1~5)	330件 (R6~10)	II 新規雇用創出数(誘致)	4,200人 (R1~5)	5,100人 (R6~10)	方策②学術研究都市の知の活用とGX・グリーン産業の推進			III 先端企業の集積・GX関連の新ビジネス創出企業数	—	先端企業集積 20社(R5~12) 新ビジネス創出 30社(R5~12)	IV 再生可能エネルギー導入量	436MW (R2)	1,400MW (R12)	方策③生産性向上と新しい価値創造に向けたDX推進等			V 労働生産性(全産業・うち第三次産業)	全産業 8,180千円/人(R2) うち第三次産業 7,363千円/人(R2)	全産業 9,000千円/人(R15) うち第三次産業 8,000千円/人(R15)	VI 雇用人当たりの雇用人報酬	4,631千円/人 (R2)	5,000千円/人 (R15)	VII スタートアップイグジティブ件数	—	3件 (R6~10)	方策④DE&I 推進による誰もが活躍できる環境の整備			VIII 新卒学生の地元就職率	35.7% (R4)	40.0% (R10)	IX 就業率 (女性・シニア・外国人)	女性 79.8% (R4)	女性 82.0% (R10)	シニア 23.4% (R2)	シニア 30.0% (R7)	外国人 72.1% (R2)	外国人 80.0% (R7)	方策⑤アテンションを集めるブランディング			X 観光消費額・宿泊客数	827億円・173万人 (R4)	1,800億円・260万人 (R10)	方策⑥メガリージョンの構築			XI スタートアップ資金調達額	—	100億円 (~R9)	XII スタートアップ誘致件数	—	50社 (~R9)
検証指標	現状	目標																																																												
方策①産業基盤のポテンシャル開花																																																														
I 企業誘致件数	290件 (R1~5)	330件 (R6~10)																																																												
II 新規雇用創出数(誘致)	4,200人 (R1~5)	5,100人 (R6~10)																																																												
方策②学術研究都市の知の活用とGX・グリーン産業の推進																																																														
III 先端企業の集積・GX関連の新ビジネス創出企業数	—	先端企業集積 20社(R5~12) 新ビジネス創出 30社(R5~12)																																																												
IV 再生可能エネルギー導入量	436MW (R2)	1,400MW (R12)																																																												
方策③生産性向上と新しい価値創造に向けたDX推進等																																																														
V 労働生産性(全産業・うち第三次産業)	全産業 8,180千円/人(R2) うち第三次産業 7,363千円/人(R2)	全産業 9,000千円/人(R15) うち第三次産業 8,000千円/人(R15)																																																												
VI 雇用人当たりの雇用人報酬	4,631千円/人 (R2)	5,000千円/人 (R15)																																																												
VII スタートアップイグジティブ件数	—	3件 (R6~10)																																																												
方策④DE&I 推進による誰もが活躍できる環境の整備																																																														
VIII 新卒学生の地元就職率	35.7% (R4)	40.0% (R10)																																																												
IX 就業率 (女性・シニア・外国人)	女性 79.8% (R4)	女性 82.0% (R10)																																																												
	シニア 23.4% (R2)	シニア 30.0% (R7)																																																												
	外国人 72.1% (R2)	外国人 80.0% (R7)																																																												
方策⑤アテンションを集めるブランディング																																																														
X 観光消費額・宿泊客数	827億円・173万人 (R4)	1,800億円・260万人 (R10)																																																												
方策⑥メガリージョンの構築																																																														
XI スタートアップ資金調達額	—	100億円 (~R9)																																																												
XII スタートアップ誘致件数	—	50社 (~R9)																																																												

修正3

◆地域中核企業の飛躍的成長は非常に重要なため、具体的な方向性を示すことが必要

⇒以下のとおり、地域中核企業の成長に向けた具体的な方向性に係る文言を追加
【冊子37ページ】

第4章 6つの横断的方策に基づく30の主な施策

【方策③】生産性向上と新しい価値創造に向けたDX推進等（稼げる企業づくり）

(3)地域中核企業の飛躍的成長への挑戦

旧	新
<p>地域中核企業は、・・・・・・、その成長は、地域活性化にとって大変重要です。</p> <p>これらの企業の飛躍的成長を図るため、事業の成長段階に応じた事業戦略策定、研究開発、販路開拓等のノウハウ提供など、専門家の知見を活かしながら、国の支援メニュー等を活用した総合的・集中的支援を行うとともに、M&AやIPO等による事業変革や企業規模拡大など、「守りから攻め」、「維持から変革」につながる取組への支援を進めます。</p> <p>また、将来の成長の糧となる新規事業創出、新しい技術や斬新なアイデアを有するスタートアップとの協業に基づいた事業変革の促進などにも取り組みます。</p>	<p>地域中核企業は、・・・・・・、その成長は、地域経済活性化にとって、大変重要です。</p> <p>これらの企業の飛躍的成長を図るため、<u>官民による大規模な投資が見込まれるGXなど成長市場への進出促進や競合他社と差別化された独自価値創出のための</u>事業戦略策定、研究開発、販路開拓（<u>海外展開を含む</u>）、<u>高度人材確保等の</u>ノウハウ提供など、専門家の知見を活かしながら、国の支援メニュー等を活用した総合的・集中的支援を行います。</p> <p><u>また、企業の成長のスピードを速めることにつながる</u>M&AやIPO等による事業変革や企業規模拡大など、「守りから攻め」、「維持から変革」につながる取組への支援を進めます。</p> <p>さらに、新しい技術や斬新なアイデアを有するスタートアップとの協業に基づいた事業変革の促進などにも取り組みます。</p>

修正 4

- ◆新卒学生の地元就職率を検証指標の一つに掲げているが、文系・理系の別についても設定すべき
- ◆製造業が多い北九州市においては、年間3,000人輩出している豊富な理工系人材をいかに地元就職させるかが重要である

⇒以下のとおり、理工系人材の地元就職促進に係る文言を追加【冊子40ページ】

第4章 6つの横断的方策に基づく30の主な施策

【方策④】DE&I推進による誰もが活躍できる環境の整備（稼げる人材づくり）

(1)将来を担う若者の地元就職促進と魅力的な職場づくり

旧	新
<p>中学・高校生向けの・・・・・・を強化していきます。</p> <p>また、首都圏を中心とした若者のU・Iターン希望者に対し、市内企業の魅力や求人情報を発信するとともに、専門の相談員が伴走型で就職を支援するなど、マッチングを強化します。</p>	<p>中学・高校生向けの・・・・・・を強化していきます。</p> <p>また、<u>今後の地域企業のイノベーションやものづくりを担う理工系人材の地元就職率の向上を図るため、半導体などの未来産業や若者に好まれるIT企業の誘致、新しい技術や斬新なアイデアを持ったスタートアップの創出に取り組むなど、若者がチャレンジし自分の力を試せる場の確保につなげていきます。</u></p> <p>加えて、首都圏を中心とした若者のU・Iターン希望者に対し、市内企業の魅力や求人情報を発信するとともに、専門の相談員が伴走型で就職を支援するなど、マッチングを強化します。</p>

修正5

◆若者に人気の高い、eスポーツについての表現を追加すべき

⇒以下のとおり、eスポーツに係る文言を追加【冊子46ページ】

第4章 6つの横断的方策に基づく30の主な施策

【方策⑤】アテンションを集めるブランディング（稼げるきっかけづくり）

(5)国内外の若者を惹きつけるエンターテインメントの推進

旧	新
<p>交通の利便性が高い・・・・・・を目指していきます。</p> <p>また、北九州市の尖ったコンテンツとして注目されている漫画・アニメをはじめとしたサブカルチャーなど若者にとって魅力のあるエンターテインメントによる賑わいを創出していきます。</p>	<p>交通の利便性が高い・・・・・・を目指していきます。</p> <p>また、北九州市の尖ったコンテンツとして注目されている漫画・アニメ・<u>eスポーツ</u>をはじめとしたサブカルチャーなど若者にとって魅力のあるエンターテインメントによる賑わいを創出していきます。</p>